



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年11月5日

上場会社名 品川リフラクトリーズ株式会社 上場取引所 東 札
 コード番号 5351 URL https://www.shinagawa.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岡 弘
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 加藤 健 TEL 03 (6265) 1600
 四半期報告書提出予定日 2020年11月12日 配当支払開始予定日 2020年12月1日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	47,127	△19.7	2,641	△44.8	3,032	△38.2	△581	—
2020年3月期第2四半期	58,707	△0.7	4,783	△8.2	4,903	△11.7	2,449	△33.9

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 △145百万円 (—%) 2020年3月期第2四半期 3,167百万円 (△26.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	△62.30	—
2020年3月期第2四半期	262.30	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	103,510	65,756	54.9	6,081.67
2020年3月期	110,247	66,714	52.6	6,211.92

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 56,842百万円 2020年3月期 58,009百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	65.00	—	65.00	130.00
2021年3月期	—	45.00	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	45.00	90.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	100,000	△15.9	6,700	△30.2	7,000	△28.9	1,500	△73.0	160.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期2Q	9,429,366株	2020年3月期	9,429,366株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	82,776株	2020年3月期	90,918株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期2Q	9,341,617株	2020年3月期2Q	9,338,554株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(連結の範囲又は持分法適用範囲の変更)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルスの感染拡大による経済活動の落ち込みから回復しつつありましたが、欧州を中心として感染が再び拡大に転じる深刻な状況が生じており、先行きが懸念される状況にあります。日本経済につきましても、新型コロナウイルス感染症の影響により依然として厳しい状況にあるものの、個人消費や企業の生産活動、輸出に持ち直しの動きが見え始めております。耐火物業界の最大の需要先である鉄鋼業界におきましては、当上半期累計の国内粗鋼生産量は前年同期比26.8%減少、3,710万トンとなりました。

このような状況の中、当第2四半期連結累計期間の当社グループの業績は、粗鋼生産量の減少に伴う耐火物販売数量の減少を主因として、売上高471億27百万円（前年同期比19.7%減）、営業利益26億41百万円（同44.8%減）、経常利益30億32百万円（同38.2%減）となりました。また、愛知県名古屋市中で営業中の賃貸物件等に関して、固定資産減損損失32億76百万円を計上したことから、親会社株主に帰属する四半期純損失は5億81百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益24億49百万円）となりました。

また、当社のセグメント別の業績は以下のとおりとなりました。

<耐火物及び関連製品>

耐火物及び関連製品事業におきましては、粗鋼生産量減少に伴う耐火物販売数量の減少等により売上高は前年同期比20.2%減の364億48百万円となりました。セグメント利益は、販売数量の減少等の影響により43.8%減の24億85百万円となりました。

<エンジニアリング>

エンジニアリング事業におきましては、製鉄所構内工事の減少及び前年同期に計上しました熱風炉建設工事売上の影響等により売上高は前年同期比18.7%減の97億65百万円となりました。セグメント利益は、製鉄所構内工事の減少の影響等により8.7%減の4億18百万円となりました。

<不動産・レジャー等>

不動産・レジャー等事業におきましては、当第2四半期連結累計期間において契約満了による一部物件の賃貸契約終了と、新規賃貸契約への移行を行ったこと等により売上高は前年同期比11.4%減の9億13百万円、セグメント利益は19.0%減の4億50百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期末の総資産は、受取手形及び売掛金の減少を主たる要因として前期末比67億37百万円減少し、1,035億10百万円となりました。

負債は支払手形及び買掛金の減少を主たる要因として57億79百万円減少し377億53百万円となりました。

純資産は利益剰余金の減少を主たる要因として9億58百万円減少し、657億56百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年10月22日に発表いたしました通期業績予想に変更はありません。

また利益配分に関しましては、2020年8月6日に発表いたしました年間配当予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,993	15,355
受取手形及び売掛金	34,160	27,621
電子記録債権	2,258	2,436
有価証券	5	5
商品及び製品	10,929	9,601
仕掛品	3,453	4,522
原材料及び貯蔵品	7,290	6,828
その他	939	1,342
貸倒引当金	△20	△20
流動資産合計	72,010	67,692
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	12,675	9,499
機械装置及び運搬具(純額)	5,942	6,525
土地	8,765	8,761
その他(純額)	2,995	2,610
有形固定資産合計	30,380	27,397
無形固定資産		
その他	347	399
無形固定資産合計	347	399
投資その他の資産		
投資有価証券	5,359	5,685
繰延税金資産	571	616
その他	1,774	1,912
貸倒引当金	△194	△192
投資その他の資産合計	7,509	8,021
固定資産合計	38,237	35,818
資産合計	110,247	103,510

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,067	10,604
電子記録債務	848	644
短期借入金	11,433	13,941
未払法人税等	554	487
賞与引当金	1,352	1,324
その他の引当金	337	313
その他	5,652	4,674
流動負債合計	34,246	31,991
固定負債		
長期借入金	3,247	701
退職給付に係る負債	2,487	2,148
その他の引当金	582	287
その他	2,968	2,625
固定負債合計	9,286	5,762
負債合計	43,532	37,753
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,300	3,300
資本剰余金	5,170	5,158
利益剰余金	50,066	48,813
自己株式	△307	△280
株主資本合計	58,228	56,991
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	445	632
為替換算調整勘定	△35	△215
退職給付に係る調整累計額	△629	△566
その他の包括利益累計額合計	△219	△149
非支配株主持分	8,705	8,913
純資産合計	66,714	65,756
負債純資産合計	110,247	103,510

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	58,707	47,127
売上原価	47,172	38,245
売上総利益	11,535	8,881
販売費及び一般管理費	6,751	6,239
営業利益	4,783	2,641
営業外収益		
受取利息	11	13
受取配当金	142	104
保険配当金	55	56
持分法による投資利益	22	19
助成金収入	—	293
その他	89	94
営業外収益合計	321	580
営業外費用		
支払利息	64	56
為替差損	85	89
その他	51	44
営業外費用合計	201	189
経常利益	4,903	3,032
特別利益		
固定資産売却益	0	—
投資有価証券売却益	99	—
特別利益合計	99	—
特別損失		
固定資産処分損	40	128
投資有価証券評価損	959	5
減損損失	—	3,276
新型コロナウイルス感染症による損失	—	10
その他	1	4
特別損失合計	1,001	3,426
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	4,002	△394
法人税、住民税及び事業税	889	646
法人税等調整額	59	△807
法人税等合計	948	△160
四半期純利益又は四半期純損失(△)	3,053	△233
非支配株主に帰属する四半期純利益	604	348
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	2,449	△581

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	3,053	△233
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	229	231
為替換算調整勘定	△187	△215
退職給付に係る調整額	61	71
持分法適用会社に対する持分相当額	10	0
その他の包括利益合計	113	88
四半期包括利益	3,167	△145
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,655	△510
非支配株主に係る四半期包括利益	512	365

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用範囲の変更)

第1四半期連結会計期間において、株式会社イソライトライフは解散を決議したため、連結の範囲から除外しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	耐火物及び 関連製品	エンジニ アリング	不動産・ レジャー 等	合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
売上高						
外部顧客に対する売上高	45,667	12,010	1,030	58,707	—	58,707
セグメント間の内部売上高 又は振替高	38	126	7	172	△172	—
計	45,705	12,136	1,037	58,880	△172	58,707
セグメント利益	4,420	458	555	5,434	△651	4,783

(注) 1. セグメント利益の調整額△651百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等であり
ます。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	耐火物及び 関連製品	エンジニ アリング	不動産・ レジャー 等	合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
売上高						
外部顧客に対する売上高	36,448	9,765	913	47,127	—	47,127
セグメント間の内部売上高 又は振替高	14	25	1	40	△40	—
計	36,462	9,790	914	47,168	△40	47,127
セグメント利益	2,485	418	450	3,354	△713	2,641

(注) 1. セグメント利益の調整額△713百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等であり
ます。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「不動産・レジャー等」セグメントにおいて、愛知県名古屋市中で営業中の賃貸物件等に関する固定資産の減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては32億76百万円であります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。